

# タイ・パヤオ大学の大学院生が結城を視察

タイのパヤオ大学の大学院生 23 人が 8 月 22 日、卒業研修のために来日し、結城市内で城西病院や結城一高、鬼怒商業、結城紬を展示する結城市伝統工芸コミュニティセンターを視察しました。23 人は、公務員や教員、僧侶などの職業を持ち、教育課程のキャリアアップを目指して大学院で学んでいます。

達生堂グループでは、公益財団法人茨城国際親善厚生財団 (IIFP) の活動を解説。天然温泉を利用した通所リハビリセンター 茶釜の湯から城西病院や特別養護老人ホーム ヒューマン・ハウス、介護老人保健施設

すばるを視察。介護施設はタイではまだ整備が進んでおらず、大学院生は目にするもの一つ一つに興味を示し、熱心に質問をしました。結城一高と鬼怒商業は、この夏にタイに教員 2 人と生徒 3 人を派遣、メーサイやパヤオを訪問し、パヤオ大学の教員とも交流を図りました。教育課程を学んでいるだけに、学校のシステムや生徒たちの指導法、学校の設備など多岐にわたって熱心に質問していました。

2019 年 8 月 23 日

